

IBRM-00211-32

おかしんパーソナルダイレクト 操作説明書

第3. 3版

2020年8月17日



岡崎信用金庫

はじめに	i
第1編 サービス概要	1-1
1章 パーソナルダイレクトの特徴	1-1
1.1 パーソナルダイレクトとは	1-1
1.2 利用時間	1-1
1.3 セキュリティについて	1-2
2章 契約者ID（利用者番号）	1-4
3章 各種認証	1-4
3.1 ログインパスワード	1-4
3.2 可変パスワード（確認用パスワード）	1-4
3.3 ワンタイムパスワード	1-5
4章 提供機能	1-6

はじめに

おかしんパーソナルダイレクト（以下、パーソナルダイレクトという）は、エンドユーザ機能を提供します。

パーソナルダイレクト操作説明書（以下、本説明書という）は、岡崎信用金庫のお客様（以下、利用者という）がエンドユーザ機能を利用する際の一連の操作説明および留意事項について記述します。

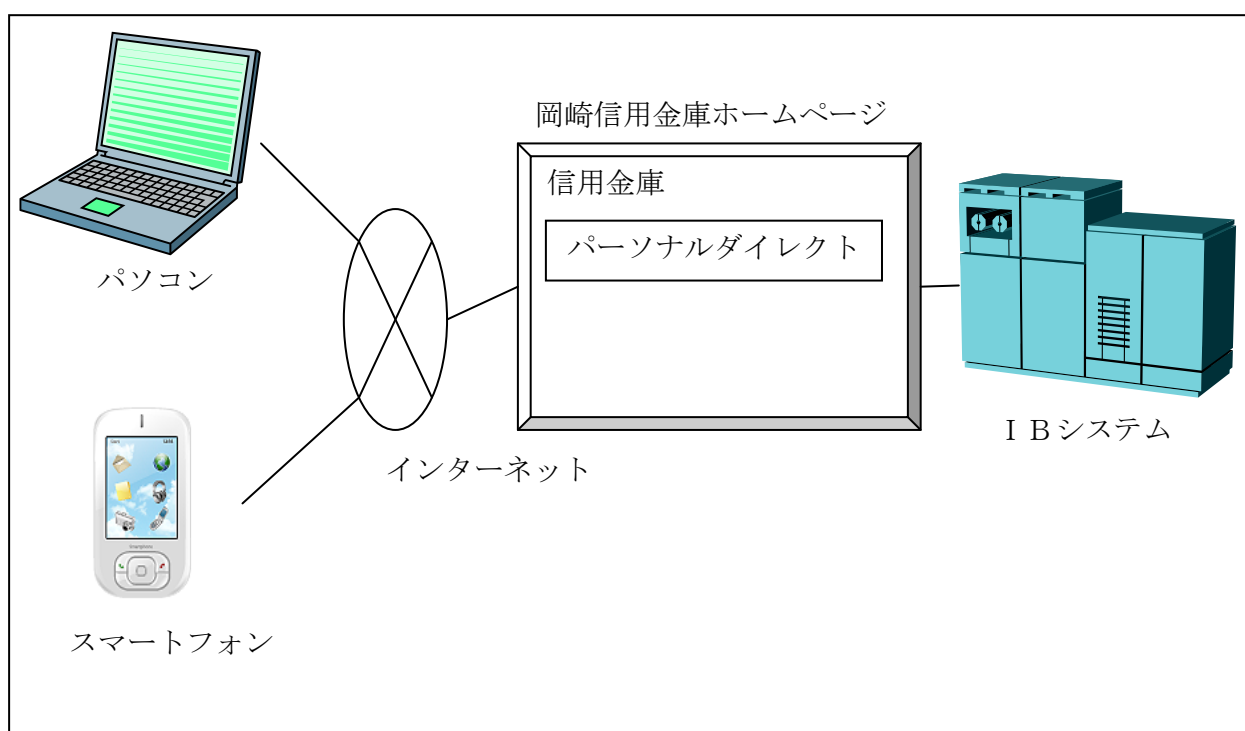
なお、本説明書で使用する画面は、色、ボタンの形状、各種メニュー押下時のサンプル画面などが実際の画面表示と異なる場合がありますので、ご了承ください。

第1編 サービス概要

1章 パーソナルダイレクトの特徴

1.1 パーソナルダイレクトとは

パーソナルダイレクトとは、インターネットを経由して利用者のお手持ちのパソコンおよびスマートフォンと岡崎信用金庫をオンラインで結び、インターネット閲覧用（ブラウザ）ソフトからご利用口座にかかる各種取引や各種照会を行うサービスです。



1.2 利用時間

365日24時間。

ただし、パーソナルダイレクトの定期メンテナンス時間帯（月曜日0時～7時）、その他臨時メンテナンス等でサービスを休止させていただく場合があります。

1.3 セキュリティについて

(1) 初回ログイン時のパスワード変更

パーソナルダイレクトへ初めてログインする際やパスワードロック解除後にログインする際、「契約者ID（利用者番号）」「初回ログインパスワード」での認証後、強制的にログインパスワードを変更するようにシステム側で促します。

なお、暗証番号（パスワード）は適宜変更することをお勧めします。

(2) 可変パスワードの採用

ログイン用のパスワードとは別に、ワンタイムパスワードを登録する際に都度入力のみ組み合わせが変わる可変パスワードを採用しています。

(3) 自動ログアウト方式の採用

パーソナルダイレクトを15分以上操作せずに放置した場合、自動的にパーソナルダイレクトからログアウトする方式を採用しています。

(4) 二重ログインの規制

同一の「契約者ID（利用者番号）」による二重ログインについては、システム側で規制します。

(5) Eメールによる通知

振込等の取引実行時やパスワードロック時に、利用者に対してEメールが送信されます。不正利用の早期発見につながります。

(6) セキュアメールの採用

利用者に対するEメールに電子署名を付与することで、Eメールの送信元の実在性、およびEメールの内容が通信途中で改ざんされていないことの確認ができ、フィッシング対策として有効です。

なお、S/MIME※未対応のEメールソフトウェア（ウェブメール、モバイルやスマートフォンのメールソフト等）では電子署名をご利用いただけません。

※S/MIME（エスマイム）とは、「Secure Multipurpose Internet Mail Extensions」の略。電子メールの暗号化方式の標準です。

(7) E V - S S L 証明書の導入

E V - S S L 証明書とは、「Extended Validation SSL 証明書」の略で、認証局の厳格な審査をクリアした企業だけが導入可能です。Internet Explorer 7以降の高セキュリティのブラウザからパーソナルダイレクトにアクセスした際に、ブラウザのアドレスバーが緑に変わり、ホームページの運営企業名もしくは証明書を発行した認証局名が表示されるため、フィッシングサイトとの判別が視覚的にできるようになります。

※S S L (エスエスエル) とは、「Secure Socket Layer」の略。インターネット上で、データ通信を行う際に利用される暗号通信方法の1つです。パーソナルダイレクトでは、ログイン以降、利用者の取引データを暗号化して送受信しますので安全にお取引いただけます。

(8) ソフトウェアキーボード※の採用

ログインパスワードを入力する際、キーボードから入力情報を盗むキーロガー型のスパイウェア対策として、ソフトウェアキーボードのご利用をお奨めします。

なお、キーロガー型以外のスパイウェアやその他の悪意をもった不正プログラムがありますので、セキュリティ対策ソフトウェアの導入、OSやブラウザのアップデートの実施等、十分なセキュリティ対策を実施してください。

※ソフトウェアキーボードとは、画面上にキーボードを表示してマウスでキーをクリックすることで、パスワードなどを入力することができるソフトウェアです。

(9) 資金移動ロック・ロック解除

岡崎信用金庫へご連絡願います。

(10) ワンタイムパスワード認証

限度額変更等の設定を変更される際の認証として、一定時間(30秒)毎に更新される1回限りの使い捨てのパスワード(ソフトウェアトークンまたは、ハードウェアトークン)が必要となります。

(11) 取引認証

振込/払込時の認証として、振込/払込先専用で、一定時間(30秒)毎に更新される1回限りの使い捨てのパスワード(ソフトウェアトークンまたは、ハードウェアトークン)が必要となります。

2章 契約者 I D（利用者番号）

利用者が使用する契約者 I D（利用者番号）については、次のとおり。

No	契約者 I D（利用者番号）	備考
1	半角数字（11桁）	システム側で採番されお客様カードに記載されております。

3章 各種認証

利用者が使用する各種認証については、次のとおり。

3.1 ログインパスワード

パーソナルダイレクトへログインする際に使用します。

なお、ログインパスワードはソフトウェアキーボードからの入力を推奨します。

半角英数字（6桁～12桁）

※数字、英字をそれぞれ1文字以上の入力が必要です。

※英字は大文字、小文字を区別します。

※パスワード変更される場合、1つ前のパスワードとの同値入力はできません。

※契約者 I D（利用者番号）との同値入力はできません。

3.2 可変パスワード（確認用パスワード）

可変パスワードは、ワンタイムパスワードを登録する際に使用します。

連続6回入力を誤った場合、本パスワードを利用する取引はご利用いただけません。

- （1）「お客様カード」を使用する利用者
確認用パスワード（8組の半角数字2桁）

3.3 ワンタイムパスワード

ワンタイムパスワードとは、一定時間（30秒）毎に更新される1回限りの使い捨てのパスワードです。

利用者が、振込等の取引を実行する際の認証を行います。

パーソナルダイレクトでは、ワンタイムパスワードを生成する方式として、ハードウェアトークンとソフトウェアトークンの2種類があります。

トークンには、トークン識別用の固有番号「シリアル番号」が設定されています。

「シリアル番号」は、ワンタイムパスワードの利用開始時の登録に使用されます。

詳細は「第5編1章 ワンタイムパスワード利用開始」を参照ください。

(1) ハードウェアトークン

ワンタイムパスワード生成機です。

【取引認証トークン（ハードウェアトークン）】



(2) ソフトウェアトークン

スマートフォンにダウンロードして利用するワンタイムパスワード生成アプリケーションです。

【取引認証トークン（ソフトウェアトークン）】



(3) 取引認証（トランザクション認証）

取引認証トークン（ハード）またはソフトウェアトークンでは、振込／払込の際に、振込／払込先の口座番号／収納機関番号を入力することにより生成される当該振込／払込先専用のワンタイムパスワードで取引を認証することが可能です。

4章 提供機能

パーソナルダイレクトで提供する機能については、次のとおり。

【機能一覧】

機能	説明	操作説明 参照先
残高照会	<ul style="list-style-type: none">・ パーソナルダイレクトに登録している口座の残高を照会できます。・ 外貨預金の取り扱いがある場合は、外貨預金口座の残高を照会できます。	第6編
入出金明細照会	<ul style="list-style-type: none">・ パーソナルダイレクトに登録している口座の入出金明細を照会できます。・ 入出金明細をCSV形式でダウンロードできます。・ 外貨預金の取り扱いがある場合は、外貨預金口座の入出金を照会できます。	第7編
振込	<ul style="list-style-type: none">・ 振込（即時）、予約振込ができます。・ パーソナルダイレクトで実行した振込結果や予約振込を照会できます。・ パーソナルダイレクトで実行した予約振込の取消ができます。・ 振込先情報の登録／編集／削除を行うことができます。	第8編
お客様情報の 変更手続き	<ul style="list-style-type: none">・ 利用限度額（都度振込限度額／累計振込限度額）の変更ができます。・ パーソナルダイレクトの取引中止を行うことができます。・ メールアドレス、Eメール通知サイクル、金庫からのお知らせ（Eメール）要否が設定できます。・ 契約者氏名の変更ができます。・ 住所変更の申込ができます。	第9編

(次頁へ続く)

(前頁からの続き)

機能	説明	操作説明 参照先
セキュリティ 設定	<ul style="list-style-type: none">・ログインパスワードの変更ができます。・パーソナルダイレクトで利用するワンタイムパスワードの利用 が開始できます。・パーソナルダイレクトで利用するワンタイムパスワードの交換 ができます。・パーソナルダイレクトで利用するワンタイムパスワードの利用 が中止できます。	第10編
取引履歴照会	<ul style="list-style-type: none">・パーソナルダイレクトで実行した取引履歴を照会できます。	第11編
税金・各種料金の 払込み	<ul style="list-style-type: none">・国庫金、地公体および民間企業に対する税金・各種料金の払込 み (Pay-easy) ができます。	第12編
保有資産照会	<ul style="list-style-type: none">・保有資産 (預金、債券、投資信託、保険 (生命保険のみ)、外貨) の照会ができます。	第13編
投資信託	<ul style="list-style-type: none">・投信インターネットサービスへのアクセスができます。	第14編
定期	<ul style="list-style-type: none">・インターネット定期預金への定期入金、定期新約ができます。・インターネット定期預金の定期解約ができます。・インターネット定期預金口座の照会ができます。	第15編
ローン	<ul style="list-style-type: none">・パーソナルダイレクトに登録している口座を支払元とする各種ロ ーンの照会ができます	第16編
外貨	<ul style="list-style-type: none">・支払元口座 (円貨) からの振替により、外貨普通預金の入金/ 出金ができます。・パーソナルダイレクトに登録している外貨定期預金口座の内容 を照会できます。	第17編